

18
FOR ADULT

MY TRUE SELF





カメラに向かって
自己紹介をお願いします

「鷺沢文香…大学生です」

趣味と特技を教えてください

「趣味は読書で特技は…
フェラチオでしょうか」

もつと普通の特技で
お願いします(笑)

「す、すみません…
えっと…人に誇れるような
特技はないですわ」

緊張しているようですね

「緊張して緊張して緊張して」

なぜAVに出演しようかと
思っただんですか？

「自分のEメールを
思った方が早いです」

エッチが好きという事ですか？

「Eメール大好きです」

大好きなんですね(笑)
経験人数は何人くらいですか？

「Eメールの数なんておぼろげですけど…
うーん…少なくとも五十人とは
しんどいと思います」

本当にエッチが好き
なんですね(笑)

「Eメール」

どうしてそんなにエッチが好きに
なったのか聞かせてもらえますか？

「人見知り解消したくて思いついた
Eメールに参加してみたいんですが——」

いつの間にか
ラブホテルにいて…

「は〜…
マンコめっちゃ
気持ちいいわ♥」

「何ってキモチイイことW」

「ひど〜初めてだったの〜…」

目が覚めた時にはすでに
処女じゃなくなっていました

「あなた誰ですかッ」

「なにをして…んっ♥」

最初は抵抗してたんですけど…

「でも文香ちゃん
めっちゃ感じてるよねW」

「感じてなんて…」

「だってマンコがキュツで
締まってチンポ離さないよW」

「気持ちSSSSSS〜♥」

「気持ちよくなんか〜」

「な〜んっ♥
なんっ〜んっ〜んっ〜」

どんどん気持ちよくなってしまっ(笑)

「文香ちゃんの体は
正直めたいだね〜W」

「あ〜んっ♥」

途中からは自分から腰を振ってたりしましたね

「うはW文香ちゃんエロすぎW」

「さっきまで処女だったのに感じすぎっしょWWW」

オナニーでは味わえない快感…

「だってセックス…んっ♡
こんな気持ちいいなんて…っ♡」

自分では制御できない男の人にイカされる快樂…

「大人しそうな顔してピッチの素質あるねWWW」

「ピッチなんて…んっ♡
ひどい…あっ♡はあん♡」

「自分で跨って腰振ったりチンポによがってる女が言うても説得力ないっつてW」

「おらイケっ！
処女のくせにチンポで突かれてイケッ!!!」

目の奥で火花が弾けるような絶頂…

「んっ♡イクっ♡
またイツちゃっ♡」

「あっ♡ああっ♡
イクっ♡イクっ♡
イツちゃっ♡」



「ふんふんふん
中出しは最高♡♡」

女の悦びって
いうんでしょっか

「ふん…ふんぐう♡
はあ♡はあ♡はあ…♡」

「何発ヤツたっけ？
まあいいかWW」

「おっ…おへえ♡」

「あゝせっかく出した精液
吐き出しちゃダメでしょW」

「い…ごめんなひゃい…」

「まだまだたのびり中で
出してあげるからね♡」

「ふんふんヤツたヤツた♡」

「おっ♡おおう♡
はああああ♡」

「髪ボツサボサでひんが顔W
おのい文香ちゃん…ので
聞こえてないかW」

完全にセックスの虜に
なっていました

「まあららやW
それじゃまたすぐに連絡
するからよろしくね♡」



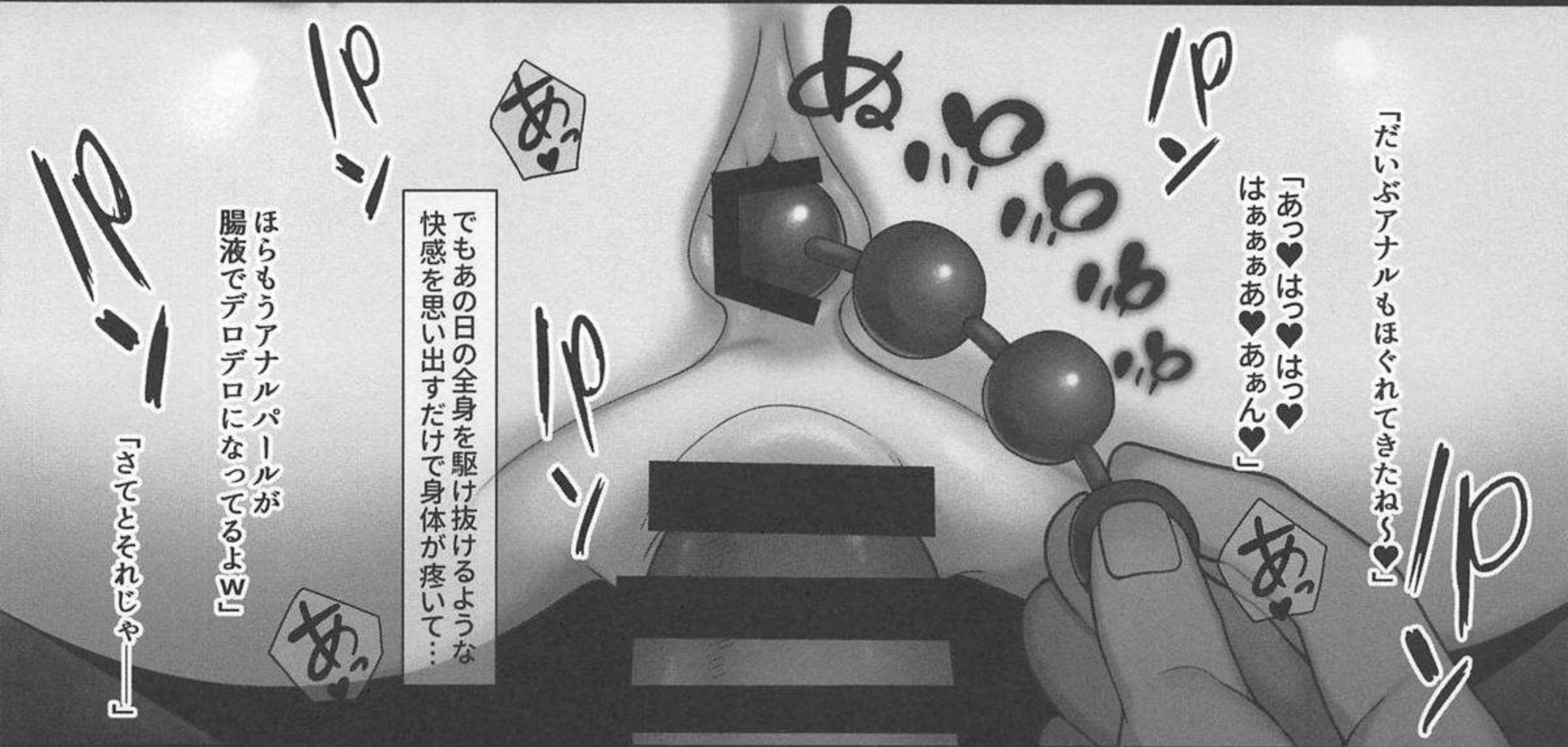
次の日から隠し撮りされていた
動画で脅されて犯される感じで…

「文香ちゃんのおっぱい
ちよー気持ちいいよ♡」

セックス漬けにされて
開発されましたね(笑)

「ほら文香ちゃんカメラに
向かって笑顔でピース」

「びっしょり♡」



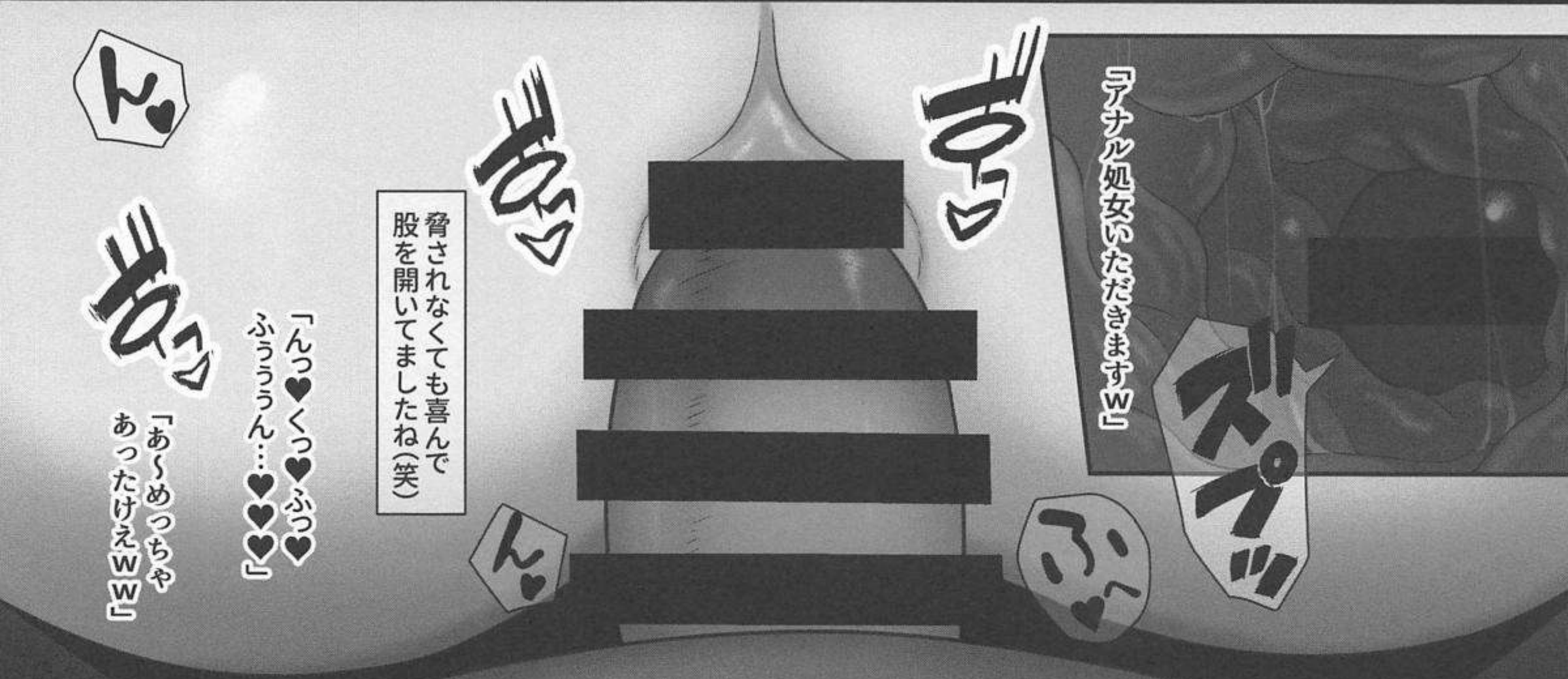
「だいぶアナルもほぐれてきたね♡」

「あっ♡はっ♡はっ♡
はぁぁぁ♡ああん♡」

でもあの日の全身を駆け抜けるような
快感を思い出すだけで身体が疼いて…

ほらもうアナルパールが
腸液でデロデロになってるよW」

「さてとそれじゃ」



「アナル処女いただきますW」

脅されなくても喜んで
股を開いてましたね(笑)

「んっ♡くっ♡ふっ♡
ふううん…♡♡♡」

「あゝめっちゃ
あったけえWW」

アナル開発や目隠してエッチしたり：

「はー♡
はあー♡」

「もつとチンポに集中して
マンコで絞り取るように
腰をグラインドさせて」

「ぶー♡ぶー♡」

犬耳と尻尾をつけてワンちゃんみたいなの
ポーズでおしっこさせられたり：

「ほら犬みたいにな
オシッコしーしー」

「わん♡」

「はー♡
はあー♡」

「んっ…ふっ♡
わふう♡」

「うはWめっちゃ出たW」

「くうん♡」

ふしああ

完全に調教されて
しまいましたね



彼からの命令はさっさと
エスカレーターして行って



ゴクッ



大学の旧講義棟の
人気のない男子トイレで…

「さっさとしゃいませ♥」

援助交際したりしましたね

安くヤれるんでけっこう
人気あったんですよ(笑)

いろんな人とエッチなことが
できるっていうのは興奮しましたね

くほあ…あ

「この肉感たまんねえ♥
チンポ擦り付けるだけなのに
気持ちよすぎだろッ」

「んっ♥んっ♥
もっと気持ちよく
してあげますね♥」

「太ももマン」でムックムックと
精液ぶちまけてください♥」

「あー出るッ！
くぅーっー」

「すっごい量のザーメン…♥
壁が妊娠しちゃうそうなので
いっぱい精液出ましたね♥」

「っ…この締め付けヤバすぎる
やべっ…イキそう」

「あっ♥あっ♥あっ♥」

「おまのNo matter♥」

やっぱり学生が多かったんですけど
教授なんかもヤリに来たりしてましたね

「今日も私のアナルでいっぱい
射精していってくださいね教授♥」

「相変わらず鷺沢君の
ケツマンコは素晴らしいッ
チンポが蕩けそうだ…ッ!」

「んっ♥ふっ♥ふっ♥」

「んっ♥ふあっ♥はああ♥
オチンポでお腹の内側を
掻き回されるの気持ちいい♥」

「鷺沢君イクマッロ
生徒のケツマンコで
中出しするぞ!」

「お腹の中に教授のアツい精液
いっぱい注ぎ込んでください♥」

「ぐっ…出るッ!」

「あっ♥ああっ♥
はああああんっ♥」

「ふっ〜出た出た♥
それではまた来るよ
鷺沢君♥」

ビッチャー

あとは童貞さんの
筆下ろしとかもしましたね

「童貞オチンポ
すごく興奮してる♡」

おっおっ

「ああ…文香たん
早くマンコの中に…」

「それじゃ…
童貞オチンポ
いただきます♡」

「これがマンコ…
すごく気持ちいい♡」

「童貞卒業
おめでとう
じゃらます♡」

あ

あ

「ぶひら♡
文香タンで童貞を
捨てられるなんてツ

「うっばいオマンコだ
パニパニ♪♪ださるね♡」

「ああッ
文香たんッ
文香たんッ
出る…出ちゃうよッ」

「うっですよ♡
童貞ザーメン思う存分
吐き出してくださいッ」

あ

あ

あ

あ

あ

あ

「ぶひら…
マンコ気持ちよすぎる♡」

鼻息荒くして一生懸命腰を
振るのが可愛くてキョンって
なっちゃいました(笑)

「んっ♡
童貞の青臭くて濃厚な精液…
病み付きになっちゃいます♡」

でもそこに来るような人との
エッチじゃ心は満たせても
身体は満足できなくて…



そんなある日――

「おっキタキタ」

「え？」



「んっ♡ふっ♡んちゅ♡」



援助交際で稼いだお金を渡してご褒美に彼にエッチしてもらった日々でしたね



「俺のダチのヤリチンだよ」

「この人たちは……？」

「よろしくね♡」

「おっ♡
ヤッてる
ヤッてる」

「おっす」



彼の友達がやってきたんです

「ヤリチンだもつてひどくね
お前もヤリチンだるWWW」

「うるせえよWWW
このつらに文香ちゃんのことバレちゃつて
ヤラせろつてうるさいから呼んじやったW」

「タダマンを独り占め
なんてスルいっしょW」

「どういうわけで今日は
俺らの相手もよろしく♡」

複数の人とエッチするのは
最初は戸惑いましたね

「お♡
文香ちゃん
積極的だねえ♡」

「差し出されたチンポを
嬉しそうに舐めるなんて
どスケベなんだね♡」

恐怖心みたいなものも
あったんですが…

「そうなんでしゅ♡
エッチ大好きな
どスケベ女なんでしゅ♡」

「ん♡んぶ♡んぶ♡
じゅぽ♡じゅぽ♡
ずずちゅちゅ♡♡♡」

「文香ちゃん俺のチンポもしゅ♡してよ♡」

「やあ♡♡♡」

たくましいペニスに囲まれてると
すぐに興奮してしまつて(笑)

「両手にチンポ握りながら
喜んでチンポしゃぶるなんて
マジで真性のピッチだわWWW」

「ちゅの♡
ちゅの♡
ちゅの♡」



ゴキョ

「あ、やべーっ
文香ちゃん口に出すよっー」

「はーW
お前早すぎWWW」

「PSやマツで文香ちゃんの
フェラテクやべえんだって」

ゴキョ

「そりや俺がたっぷり調教して
あるから当然っしょWW」



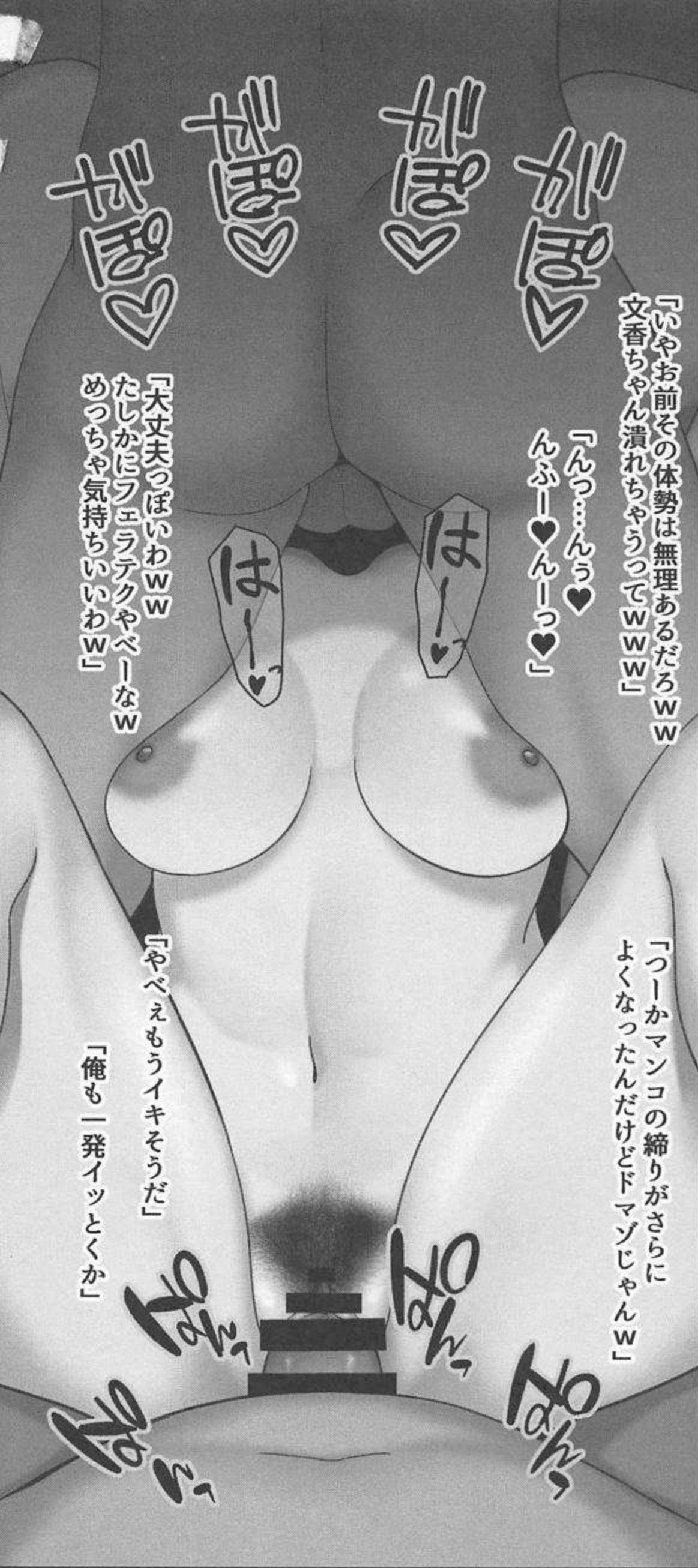
「さーて…
んじゃ俺がマンコ一番乗りな」

「あ、お前ズルいぞ」

「いやいや普通に
早い者勝ちっしょW」

「まあまあ落ち着けて
何回もヤルんだからいいだろ」

どうなるんだろうっていう期待で
すくくドキドキしましたね



「いやお前その体勢は無理あるだろWWW
文香ちゃん潰れちゃうってWWW」

「んっ…んっ♡
んっ♡んっ♡」

「大丈夫っぽいわWWW
たしかにフェラテクやべーなW
めっちゃ気持ちいいわW」

はーん
はーん

「っーかマンコの締りがさらに
よくなったんだけどドマンゾじゃんW」

「やべえもうイキそうだ」

「俺も一発イッとかか」

はーん
はーん
はーん
はーん



「おっ♡
マンコの具合
いい感じだわW」

犯される快感…というんでしょうか

「それじゃ俺のチンポは
回で気持ちよくしてもらうかな」

はーん
はーん
はーん
はーん



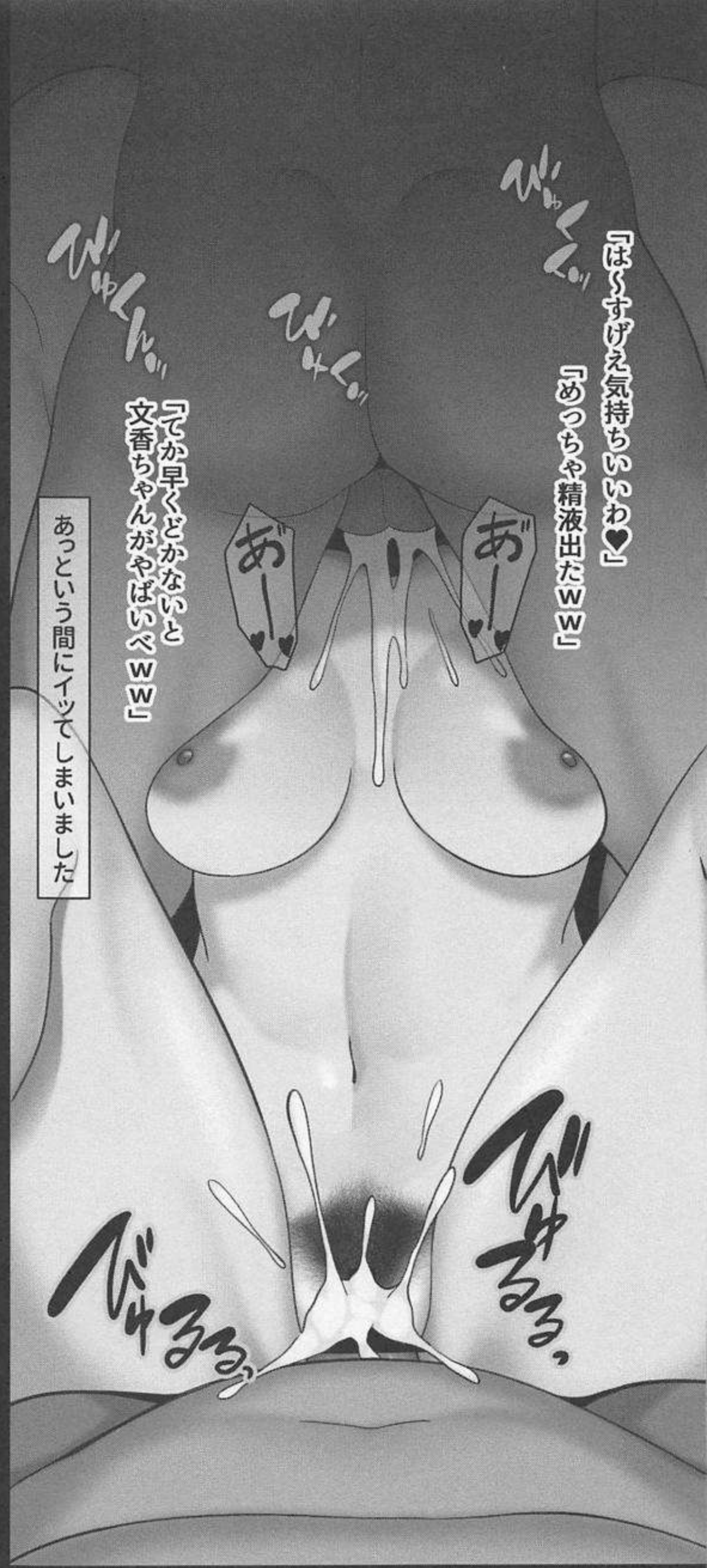
なんだか男の人達に犯されている
自分にも興奮してしまつて(笑)



「文香ちゃんの顔やべーけど大丈夫か？」

「むしろなんか
イッてるぽいWWW」

「あれでイクってどんだけだよW
心配して損したわWWW」



「ほらすぐえ気持ちいいわ♡」

「めっちゃ精液出たWWW」

「てか早くどかないと
文香ちゃんがやばいべWWW」

あつという間にイッてしまいました



「んじや次は俺がハメる番ね♡
ほら文香ちゃんゲツ上げて」

「ふあ♡」

その後も代る代る犯されて
いつまでも続く快感に絶頂の
連続でしたね

獣みたいにいキ狂う
感じというか…

「うおっ…：すげえ締め付けw」

「オチンポ…オチンポお♡」

「文香ちゃんどんだけ
チンポが好きなんだよww」

「♡お♡お♡お♡お♡」

「ああっ♡あっ♡おお♡
オチンポ気持ちいいれしゅ♡」

「文香ちゃんのマンコも
気持ちよすぎっ!!!」

「イク…イツちやいます♡」

「俺も限界…っ
文香ちゃんの中に出すよ!」

「はっ♡はっ♡…はあああん♡
オマンコにザーメンいっぱい
注いでくだひゃいっ♡」

「ザーメンきたあ♡」

「はっ♡はっ♡ちや出たわww
マンコマンコやばすぎw」

「ピッチでマンコも名器とか
男とヤルために生まれてきた
みたいなもんだなw」

「その後は大学をサボって寝て起きたらセックスしてご飯を食べたらセックスして…という生活を数日しました(笑)」

「しばらくは精液の臭いが身体から漂っていたと思います(笑)」

ものすごい体験談ですね

「あつすみません…(33)やべりすぎた(33)」

いえいえ大丈夫ですよ(笑) そういう経験があってAV女優になろうと思ったんですね

「AVに出演すれば満足するエッチができるかもしれないと思ってたのとそれが職になれば最高だと思って」

満足してもらえるようにはっちり男優は揃えておきました(笑) まだ緊張していますか?

「話していたら緊張も解けて今は撮影が楽しみです♡」

さすがですね(笑) ではそろそろ本格的な撮影に移りましょうか

『33♡』

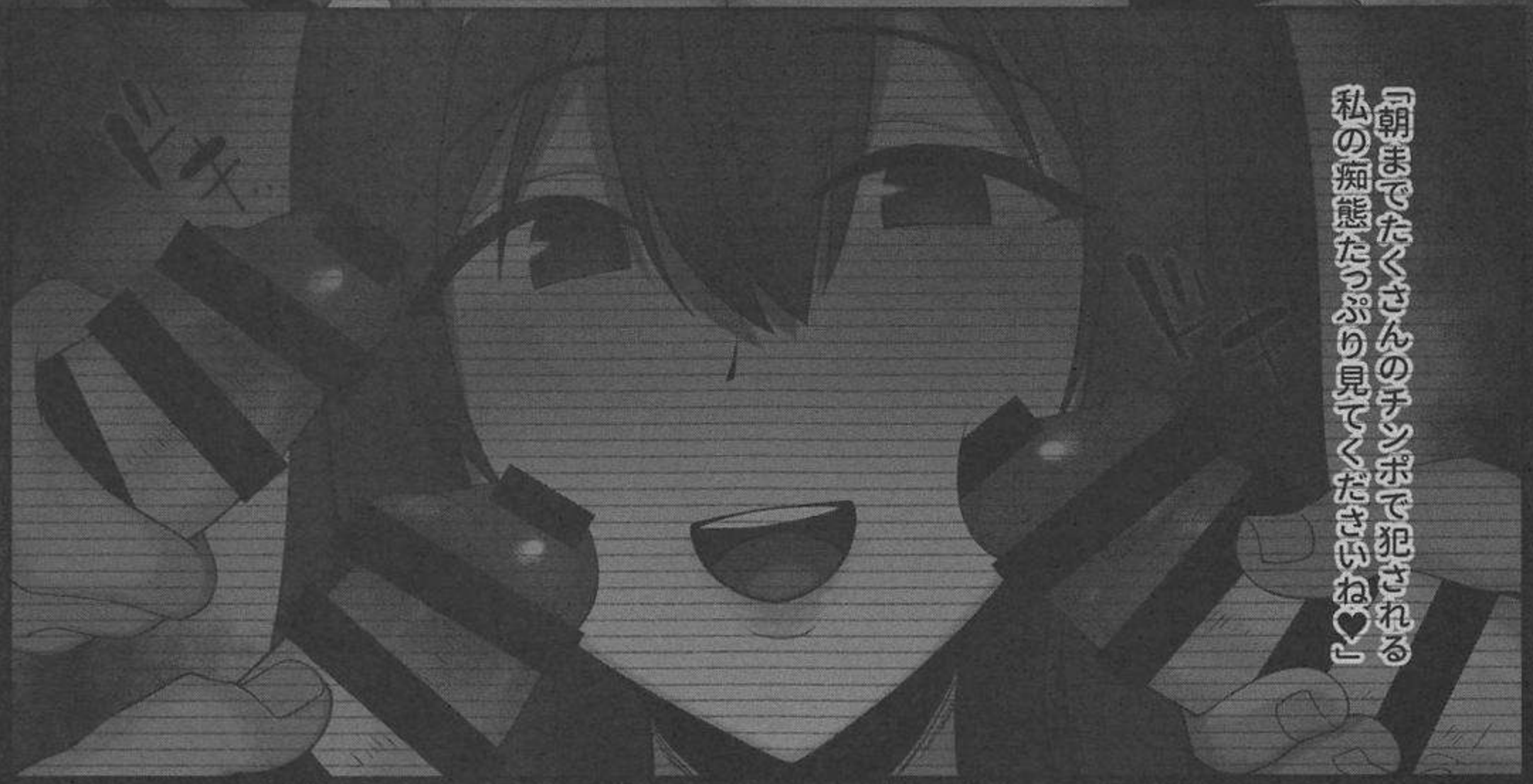
「今日は大勢の男の人と一晩中セックスしたいと思います♡」

は

は

「嬉しいチンポがいっぱい♡
もうこれだけでオマンコが
疼いてきちゃいます♡♡♡」

「朝までたくさんさんのチンポで犯される
私の痴態たっぷり見てくださいな♡」





MY TRUE SELF

